

2022年7月28日

各位

株式会社寿々ホールディングス
代表取締役 中村 充

不正アクセス発生のお知らせ

当社グループ（株式会社寿々ホールディングス、株式会社寿々及び株式会社 GRAND 輪華並びにフランチャイジーである株式会社 smis 及び株式会社 Rigel）が利用する人事ソフトについて、2022年5月31日に不正アクセスを受けたことが判明いたしました。

不正アクセス判明後、行政機関への報告及び所轄警察署へ届け出を行い、被害の全容解明と再発防止を目的に外部専門家とともに詳細な調査を進めてまいりました。

調査の結果、不正アクセスにより暗号化された個人データには、当社グループを退職された従業員の皆様に関する情報も一部含まれている可能性が高いことから、概要と今後の対策を下記のとおりお知らせいたします。

なお、現在までに、本件に関連した第三者による退職された従業員の皆様の個人データの取得や個人データの悪用による二次被害の発生は確認されておりません。また、本件が当社グループの事業運営自体に影響を与えるものではございません。

本件に関して、関係者の皆さまに多大なるご迷惑とご心配をおかけいたしますこと、深くお詫び申し上げます。

記

1. 概要

当社グループは、従業員のデータを「人事奉行」というソフトを利用して管理していたところ、2022年5月31日、「人事奉行」内のデータが不正アクセスを受けて暗号化されたと代理店より報告がありました。

また、「人事奉行」のフォルダには「データの復旧を希望する場合には、金銭を支払え」と脅迫する趣旨の英文のメールが入っていたことから、行政機関に報告するとともに所轄警察署に届け出を行いました。

さらに、本件の原因及び事象を究明し、システムのセキュリティを向上させるために、外部専門家の協力も得て調査を進めるとともに再発防止に向けた取組を開始しております。

2. 暗号化された個人データの項目（「人事奉行」内に存在した個人データ）

氏名、生年月日、性別、住所、電話番号、メールアドレス、健康診断結果、保険証番号、給与の振込口座及び給与金額、外国人の従業員の在留資格を示す書類（国籍やパスポート番号を含みます。）

3. 原因

上述した通り、現在までの調査によれば、「人事奉行」内のデータに対して不正アクセスを受けたことにより、「人事奉行」内のデータが暗号化されました。

4. 被害状況

現在までに、本件に関連した第三者による退職された従業員の皆様の個人データの取得や個人データの悪用による二次被害の発生は確認されておりません。また、外部専門家による調査の結果、人事奉行のデータベースに接続し情報を取得するためには、専用のID、パスワードが必要ですが、そのIDとパスワードは開発元だけが保持しており、開発元からの漏洩等の事実はないとの確認が取れていることから、情報漏洩の可能性は低いと報告を受けております。ただし、今後、被害が判明した場合には、速やかにお知らせします。

5. 対策及び今後の対応

外部専門家の協力を得ながら、本件で不正アクセスを受けた箇所については、さらなる不正アクセスが発生しないようすでに対策を講じており、その他の箇所についても、セキュリティの強化を鋭意進めております。

本件を機に、今まで以上に厳重な情報セキュリティ体制の構築と強化徹底を図り、再発防止に取り組んでまいります。

6. お問い合わせ窓口

株式会社寿々運営管理部 E-mail : info@juju-g.co.jp

以上